

ZMP World 2019 で 7 月 26 日 記者発表
JAL の協力により、
トーイングトラクター自動走行実証実験に参画
-成田国際空港制限区域内にて実験予定-

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、丸紅株式会社と共に設立した合弁会社である AIRO 株式会社(以下、「AIRO」)として、日本航空株式会社(以下、「JAL」)の協力により、トーイングトラクター自動走行の実証実験に参画します。

訪日外国人旅客数は増加の一途をたどり、日本政府は 2020 年までにインバウンド年間 4,000 万人達成を目標としています。その一方で、航空発着便数の拡大による需要拡大に伴い、航空機の運航に必要な空港での地上支援業務の生産性向上は、喫緊の課題となっています。

これらの社会課題への解決に向け、国土交通省航空局主導の下、官民一体となって航空イノベーションを推進しており、AIRO は 2018 年度は国土交通省主催の人員輸送の自動走行実証実験へ RoboCar® MiniVan や RoboCar® Mini EV Bus を活用して参画いたしました。

今年度も引き続き、AIRO は同じく国土交通省主催の貨物輸送の自動走行実証実験に参画することが決定しました。その一つとして、JAL 協力の下、成田国際空港にて、JAL が実運用でトーイングトラクターを利用しているルートを自動走行する実証実験に 2020 年 1 月～2 月に期間内で参画します。



業務中のトーイングトラクターイメージ (JAL 提供)

なお実証実験の詳細については、2019 年 7 月 23 日から 7 月 26 日に開催する ZMP World 2019 の中でご紹介すると共に、JAL グランドハンドリング企画部 部長である手島 康浩氏にも登壇いただき、自動走行含めた自動化への JAL の取り組みと、AIRO に対する期待を語っていただきます。

Day4: 7 月 26 日(金) 10 時 30 分～11 時

記者発表「空港におけるトーイングトラクターの自動運転化」

日本航空株式会社 グランドハンドリング企画部 部長 手島 康浩
株式会社 ZMP 取締役 事業統括 市橋 徹



【ZMP World 2019 特設ページ】

<https://www.zmp.co.jp/products/zmpworld2019>

各日のプログラムについて公開しております。

【お申し込み方法】

以下の予約申し込みページよりお申し込みをお願いします。

参加お申し込みページ: <https://www.zmp.co.jp/products/zmpworld2019/yoyaku>

※競合製品をお取り扱いされている場合など、お断りさせて頂く場合があります。

予めご了承ください。



【ZMP World 2019 開催概要】

テーマ：『R&D から量産化へ -ZMP が起こすロボリューション-』

開催日時：2019年7月23日(火)～26日(金) 10:00～18:00

会場：バルサール飯田橋ファースト（東京都文京区後楽 2-6-1 住友不動産飯田橋ファーストタワー）

参加費：無料（懇親会は有料となります）

特設ページ：<https://www.zmp.co.jp/products/zmpworld2019>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ZMP World 2019 事務局 TEL: 03-5802-6901 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①RoboCar®&センサーイノベーションは人の移動を担いRoboCar®シリーズとRoboVision®他各種センサー、②CarriRo®クリエイションは、モノの移動を担い物流支援ロボット CarriRo®と宅配ロボット CarriRo® Deli、③IZAC®レボリューションは、自律移動に関するお客様の事業へ革新をもたらすサービス、④RoboTest®ソリューションは、走行テスト・データ取得および解析サービスを提供いたします。2020年の人とモノの移動の無人運転レベル4の実現に向け実証実験を重ねています。日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Deli、Robocar® Walk は、量産化へ向けた事業パートナーの募集を開始しております。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。